

# A B A 新聞

編集 株式会社 エイアンドビー アシスト

## 緑茶成分にコロナ不活化効果

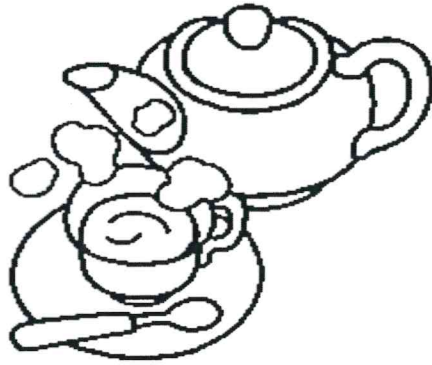
静岡県環境衛生科学研究所（藤枝市）が緑茶成分に新型コロナウイルスを不活化する効果があることを、6月に日本食品微生物学会の学会誌へ投稿したと明らかにした。試験管レベルで緑茶成分のエピガロカテキンガレート（EGCG）に、ウイルスが細胞に感染する力を抑制する効果が認められた。

研究は2020年度に県農林技術研究所茶業研究センター、県立大と共同で実施した。新型コロナウイルスと緑茶に含まれるEGCGなど4種類のカテキンそれぞれを混合し、培養細胞へ接種して不活化効果を検証した。

同日の県議会産業委員会でも報告した。細谷勝彦農林水産担当部長は「専門家の査読を経て論文が受理されたことを確認した後、科学的エビデンスに基づく正確な情報として速やかに公表したい」と説明した。国内では京都府立医科大

なども関連の論文を発表しているため、県はシンポジウム開催などを通じて情報を発信し、茶業振興につなげる

令和3年8月11日 静岡新聞



【緑茶などカテキン

口内コロナ不活化】

京都府立医科大学

緑茶などに含まれるカテキンが、試験管内で人の唾液に含まれる新型コロナウイルスの感染能力を低下させる不活化効果があることを確認したと、京都府立医科大が発

表した。お茶を飲んでもカテキンは血液中にはほとんど吸収されないため全身への効果は期待できないが、口内にあるウイルスの感染能力を抑える効果は期待できるといふ。

同大学院の松田修教授らが伊藤園中央研究所と共同で研究。成果は今月、欧州の科学誌2誌に掲載された。発表によると、試験管に健康な人の唾液とコロナウイルスを入れた上でお茶を加えたところ、10秒ほどで不活化が確認された。ウイルスに細胞に侵入する際に結合するスパイクたんぱく質に、カテキンが先に結合することで侵入を防いだという。

松田教授は「お茶を10秒ほど口に含んでから飲むことで、飛沫（ひまつ）感染が少なくなつて集団感染を減らす可能性がある」と述べた。

令和3年6月16日 静岡新聞



## キャンペーン実施中

今回の内容は吉田銘茶様より情報提供いただきました。

社長のお話によると、お茶業界に携わる方にコロナ感染者がいないのだからです。このことから緑茶には感染予防効果があるのだと実感させられました。

県内でも連日2桁の感染者数が報告されています。ワクチン接種もなかなか進まない様子ですが、今一度ひとりひとりの予防対策でコロナを終息させましょう！



当社では9月より店頭にてアンケートにお答えいただいたお客様へコロナ予防グッズをおプレゼントいたします。無くなり次第終了となりますので、お早目に来店ください。

コロナ予防キャンペーン

お茶は飲む マスク

1. 緑茶カテキンはなにがいいの？

2. 飲み方にもポイントが！

3. 感染予防効果が期待できる

店頭にてアンケートにお答えいただいたお客様へコロナ予防グッズ（お茶・マスク・のど飴）をプレゼント中です。

情報提供 吉田銘茶株式会社